## 平成29年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画評価シート

神奈川県

### 1 事業の概要

(金額の単位は千円)

補助金等 名称	医療提供体制施設整備交付金		補助年度		平成29年	年度
担当課	神奈川県健康医療局保健医療部医療課					
事業名		事業分類	総事業費 (補助対象経費分)		県 補助額	国庫 補助額
1 休日夜間急患センター施 設整備事業		医療計画等の推進に 関する事業	110, 541		6, 806	6, 806
2 救命救急センター施設整 備事業		同上	135, 6	568	44, 770	44, 770
		医療計画推進事業計	246, 2	209	51, 576	51, 576
3 医療施設耐	震整備事業	施設環境等の改善に 関する事業	1, 789, 0	)45	115, 923	115, 923
		施設環境改善事業計	1, 789, 0	)45	115, 923	115, 923
		合計	2, 035, 2	254	167, 499	167, 499

### 目的等

- 1 休日夜間急患センター施設整備事業
- ・休日夜間急患センターの施設整備を推進することで、地域の初期救急患者の 医療を確保するともに、二次・三次救急医療との連携体制のもと、総合的な 救急医療体制の充実を図る。
- 2 救命救急センター施設整備事業
- ・救命救急センターの整備を促進し、三次救急医療体制の確保を図る。
- 3 医療施設耐震整備事業
- ・医療施設の耐震化又は補強等を行うことにより、地震発生時において適切な 医療提供体制の維持を図る。

# 整備の 現況

- 1 休日夜間急患センター施設整備事業
- ・初期救急(医科)については、休日夜間急患診療所等(48か所)及び在宅当 番医制で実施している。
- 2 救命救急センター施設整備事業
- ・救命救急センターは県内21か所あり、全ての二次保健医療圏で1か所以上整備し、三次救急体制が構築されている。
- 3 医療施設耐震整備事業
- ・厚生労働省が実施した「平成29年病院耐震改修状況調査」では、70を超える 県内医療機関(病院)で耐震性がない又は耐震性が不明との結果であったことを踏まえ、引き続き耐震整備を実施する必要がある。

## 医療計画

#### 1 休日夜間急患センター施設整備事業

# における 位置づけ

・軽症患者の二次・三次救急医療機関への流入抑制を図るため、休日夜間急患 診療所等の初期救急機能を強化し、二次・三次救急医療機関の診療負担の軽 減を図る。

- 2 救命救急センター施設整備事業
- ・全ての二次保健医療圏で救命救急センターが設置されたことから、今後は、 地域の二次・三次救急医療機関の医療資源・医療需要を踏まえた量的確保並 びにセンター機能の質の充実に向けた取組について検討する。
- 3 医療施設耐震整備事業
- ・老朽化した医療機関の耐震化又は補強等を速やかに実施することにより、本 県の医療提供体制の持続的確保を図る。

# 2 事業の実施状況・実績

# (1) 休日夜間急患センター施設整備事業

項目		実施状況	特記事項
事業の実施の有無		■ 事業実施 有 □ 事業実施 無	
事業の進捗状況		<ul><li>計画通りであった</li><li>□ やや遅滞した</li><li>□ かなり遅滞した</li><li>□ 計画変更の必要性がある</li></ul>	
事業費の支出状況		■ 適正に支出している □ 支出に問題有り □ 補助金返還の必要有り	
整備後の状況	○磯子区休日急患診療所の建替え新築により、横浜南部医療圏の初期救急医療体制の充実が図られ、地域の初期救急患者の受入体制が強化された。		

# (2) 救命救急センター施設整備事業

実施状況	特記事項			
■ 事業実施 有				
□ 事業実施 無				
■ 計画通りであった				
□ やや遅滞した				
□ かなり遅滞した				
□ 計画変更の必要性がある				
■ 適正に支出している				
□ 支出に問題有り				
□ 補助金返還の必要有り				
○横須賀共済病院の救命救急センターのⅠ℃U機能の更新により横須賀・三浦				
医療圏における三次救急医療の受入機能が強化された。				
○横浜医療センターの救命救急センターCT室の改修工事の実施によりセン				
ター機能の更新が図られた。				
	■ 事業実施 有 □ 事業実施 無 ■ 計画通りであった □ やや遅滞した □ かなり遅滞した □ 計画変更の必要性がある ■ 適正に支出している □ 支出に問題有り □ 補助金返還の必要有り  完の救命救急センターのICU機能 三次救急医療の受入機能が強化される ターの救命救急センターCT室の改			

#### (4) 医療施設耐震整備事業

項目		実施状況	特記事項	
事業の実施の有無		■ 事業実施 有 □ 事業実施 無		
事業の進捗状況		<ul><li>計画通りであった</li><li>□ やや遅滞した</li><li>□ かなり遅滞した</li><li>□ 計画変更の必要性がある</li></ul>		
事業費の支出状況		■ 適正に支出している □ 支出に問題有り □ 補助金返還の必要有り		
整備後の状況	<ul><li>○神奈川歯科大学附属病院の耐震整備により、県内2箇所ある歯科専門病院の機能維持が図られた。</li><li>○70を超える病院において耐震性がない又は耐震性が不明の状況であるため、引き続き、耐震化又は補強等の整備が必要な病院に対する耐震整備事業を実施する必要がある。</li></ul>			

### 3 総合評価

本県では、保健医療計画において、小児救急や周産期救急も含め、プレホスピタル・ケアから、初期、二次、三次の救急医療まで、病状に応じた適切な医療が受けられるよう、それぞれの機能の強化を図り、施設設備の整備・充実に取り組むこととしている。

平成29年度医療提供体制施設整備交付金を活用した各施設整備事業により、「初期救 急機能」と「三次救急機能」、また、耐震化整備の観点から、医療機能の更新及び強化 を実施し、地域医療圏における医療提供体制の強化が図られた。

また、各施設整備事業の実施のプロセスにおいて、ほぼ計画どおりの進捗により実施され、事業の支出状況も適正に行われた。

以上の点から、本県の平成29年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画に 位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。